長久手市行政評価票

事業番号	46	事業の名称	市民農園事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	産業緑地課

事業の概要	1区画30㎡の農園66区画を、最長5年貸し出している。初心者でも気軽に農業を楽しめるよう、市内農家を中心とした「たがやっせサポートクラブ」のメンバーが、栽培指導、モデル農園の栽培管理及び年に2回栽培講習会を行っている。
他市町の実施状況（近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載）	東郷町（20㎡・2，000円／年） 瀬戸市（20㎡・2000円／年） 日進市（30㎡・12000円／年）

事業期間	事業開始年度	平成15年度	終了（予定）年度	―
事業の対象（だれ、何に対して）	農園利用者			
事業の意図（対象をどのような状態にしたいか）	初心者でも気軽に、楽しく野菜を栽培できるようにする。			

総事業費

総事業費（単位：千円）	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算
	1,111	1,111	1,336	1,293	1,242
うち 一般財源					
うち 国費・県費					
うち 地方債					
うち その他					
受益者負担額	660	660	660	663	660

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

	事業を構成する事務事業	目的：対象（だれ、何に対して）	目的：手段（いつ、どのような手段を使って）4月～ 7月～ 10月～ 1月～	目的：意図（対象をどのような状態にしたいか）	事務事業の実施結果	成果：成果指標	成果：H24実績 / H25実績 / H25目標値	単位	成果指標の目標値設定の根拠	事業費（単位：千円）：H24予算 / H25予算 / H26予算	事業費：H24決算 / H25決算	H25決算の主な内訳（単位：千円）	評価：評価 / 事業規模 / 事業費	評価の説明
①	長久手ふれあい農園（市民農園）維持管理業務	農園利用者	●　● 年間を通しての農園の維持管理、利用者への栽培指導や栽培講習会、モデル農園の栽培管理を行うことで	初心者でも気軽に、楽しく野菜を栽培できるようにする。	・20種類の野菜を栽培 ・年間指導日数102日 ・講習会1回開催、参加者数約50人	貸出区画数	66 66 66		全区画数（66区画）の貸出	1,111 1,336 1,242	1,111 1,293	指導業務委託費 600 借地料　351	A 維持 維持	現行どおり実施していく。 農園は適正に管理できている。また、各機会において、たがやっせサポートクラブと利用者、利用者同士のよきコミュニケーションが図られ、身近な農業体験の場として親しまれる人気の事業である。
②														
③														
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容（H26以降に実施する内容）

H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要